

2026年9月20日 日

場所／平城宮いざない館多目的室

時間／10:30～12:00



講師 | 山田 隆文 氏
奈良県 世界遺産室

山田隆文 / やまだ・たかふみ

奈良県世界遺産室調整員。奈良大学非常勤講師（世界遺産学）1997年より奈良県立橿原考古学研究所勤務。専門は、東アジア考古学。特に東アジアの都市史・交通史を研究テーマとする。

主な著書に『万葉考古学』（共著、2022年、KADOKAWA）、『ここまでわかった飛鳥・藤原京』（共著、2016年、吉川弘文館）、『宮都飛鳥』（編著、2011年、奈良県立橿原考古学研究所附属博物館刊、学生社）など。

奈良県の 世界遺産 いまとこれから

奈良のトビラ
講座
9月のマンスリーイベント



1993年、日本で最初の世界遺産となった「法隆寺地域の仏教建造物」をはじめ、「古都奈良の文化財」「紀伊山地の霊場と参詣道」、そして2026年7月、新たに世界遺産一表に記載されたばかりの「飛鳥・藤原の宮都」。奈良県には現在、4つの世界遺産があります。長い年月をかけて守り継がれてきた文化遺産を、これから先の未来へどのように伝えていくのか。

今回の「奈良のトビラ」では、奈良県世界遺産室の山田隆文氏をお迎えし、奈良県内の世界遺産の「いま」と「これから」についてお話しいたします。

2026年7月19日から29日まで韓国・釜山で開催された第48回ユネスコ世界遺産委員会では、「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録が決定しました。その現場で何が行われ、世界遺産はどのように審議されるのか。釜山での世界遺産委員会のお話も交えながら、登録に至るまでの取り組み、そして登録後に求められる保存・継承について、現場に携わる立場からご紹介いたします。

世界遺産を「見る」だけではなく、なぜ守るのか、どう守り、未来へつないでいくのか。奈良の世界遺産を、少し違った視点から考えてみませんか。

参加費
500円

お申し込み
QRコード



【共催】奈良のトビラ合同会社・平城宮跡管理センター
イベントに関するお問い合わせ E-mail: naranotobira@gmail.com

平城宮跡管理センター 奈良県奈良市二条大路南3丁目5-1
TEL 0742-36-8780 FAX 0742-36-8781 URL <https://www.heijo-park.jp/>
heijokyusekirekisirikouen 平城宮跡歴史公園 で検索